



2019 (令和元) 年8月号
 新座市精神障害者家族会やすらぎの
 〒352-0023 新座市堀ノ内3-4-11
 社会福祉法人にいざ内
 電話 048(482)5155

228号



8月例会

冷菓を食べながら 8月11日(日) 野火止一丁目集会所 出席会員16名
 なかなか梅雨があけずに早く太陽が見たいなどと思っていたら、今度は梅雨明けと同
 時に毎日照りつける太陽で、もううんざりという8月です。そんな暑い中でしたがこの
 日は、美味しい食べ物と冷たい飲み物を用意しますということもあり、16名の会員が
 出席されました。

障害者権利条約の平行レポート(注)提出の代表派遣(ジュネーブ)のために各
 単会からもカンパをとの埼家連からの要請があり、例会の中で募金を呼びかけました。
 みなさんのご協力で、6,729円になりました。急な呼びかけにも関わらずありがとうご
 ざいました。8/16の埼家連役員会に届けておきます。なお、代表として派遣されるのは
 みんなねっと事務局長小幡さんです。

報告が済んで休憩中に、フルーツみつ豆に白玉だんご、ウーロン茶、手作りシソ
 ジュース、お菓子の用意。二つのグループに分かれてテーブルを囲んで懇談になり
 ました。懇談の途中で飛び込みのクイズがあり、漢字組み立てパズルや2字熟語作
 りに挑戦してもらいました。

次回の9月例会では「みんなねっと」8月号の特集《家族会にできること》をテ
 ーマに皆さんで、学習しましょうということになりました。家族会の役割や運営、
 課題など私たちの会のことも率直に意見が出し合えるといいなと考えています。

ぜひ8月号をお読みになって、ご参加ください。

(注) 平行レポートの意義: 1.国内の法制度の総点検、どんな問題があるか全
 分野を総点検→共通理解を育てる 2.日本の障害者施策をバージョンアップ(1)権利
 委員に実態を伝える (2)総括所見を活用し、日本の障害者施策を改善へ。

価値なき者の抹殺 優生思想～私たちはどう立ち向かうか

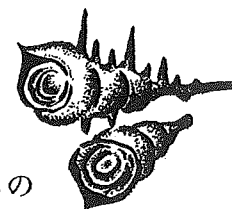
“強者だけの社会が理想なのか! 「やまゆり園」事件が問うもの” 障害者権利条約を社
 会の隅々に～講演 藤井克徳氏 …… (当日の資料より一部引用)

I 障害者の今・看過できない事象

1. 「やまゆり園」事件の発生 (2016年7月26日未明 19人が刺殺 27人が死傷)
2. 「座敷牢」(監禁)状態の発覚 (2017年から2018年にかけて、つい先日の今月も)
3. 改まらない社会的入院・社会的入所問題ならびに身体拘束(政策的な人権侵害)
4. 国による障害者雇用の水増し問題(官製の障害者排除・差別)
5. 禍根残した優生保護法被害者への国の対応(低水準の一時金支援法の制定など)
6. その他(出生前診断、安楽死問題など)

II 看過できない事象に共通する3つのポイント

1. 優生思想(障害者への排除や差別、社会防衛的な考え方とも重なりながら)
2. 標的の多くが無抵抗者(犠牲は知的障害者と精神障害者に集中)
3. 不可逆的な被害(元の人生や状態に戻れない)



III 優生思想にどう対峙するか

1. 優生思想は人によって生み出されたもの、人でしか克服できないもの
2. 障害者の置かれている状況を好転させること(市民意識と政策との関係)
 ※上記Iの「障害者の今・看過できない事象」に根本的な転換を図ること
3. 障害者権利条約を社会と心の隅々に(新たな障害者観 固有の尊厳)
4. 当座の二大提言 (1) 家族依存からの脱去(民法877条を中心とした扶養義務制度の改正など) (2) 本格的な所得保障制度の確立(経済的な自立が可能な障害基礎年金制度) 【文責 いちのせ】

以上のような内容のお話の後、参加者の皆さんへとして次のように訴えられました。

IV ①集まること ②学ぶこと ③つながること ④動くこと……藤井克徳さんのお話はいつ聴いても、教えられることがいっぱい、元気の出る内容です。

お知らせ

埼玉県障害者協議会地区研修会

共催：埼玉県精神障害者家族会連合会

これからの精神科医療を考える ～精神科医とのより良いコミュニケーションのために～

当事者であり、家族であり、そして精神科医である夏苺郁子先生が、日本で初めての『精神科医の診察能力、態度、コミュニケーション能力についてのアンケート』という全国規模の調査研究に取り組み、その論文が精神神経学雑誌に掲載され、冊子「精神科医の能力とイメージに関する調査報告」としてまとめられました。

この調査から見たことを、これからの精神科医療にどのように活かすことが出来るかも含めて、これからの精神科医療のあり方を考える機会としたいと思います。

日時：9月4日(水) 13:30～16:00
会場：上尾文化センター 5階 小ホール
講師：夏苺郁子氏(静岡県焼津市 やきつべの径診療所医師)
参加費：無料 事前申込不要
※興味関心のある方は、どなたでも参加できます

リカバリー全国フォーラム2019

(たより7月号で案内済)

日時 9月21日(土)～22日(日)
会場 帝京平成大学池袋キャンパス 本館
事前申込締切 は9月6日(金)です。参加ご希望の方はお急ぎください。

◆次のような研修会が予定されています ぜひご参加ください
詳しい内容は追ってお知らせします

① みんなねっと関東ブロック大会 10月30日(水)
茨城県民文化センター

② みんなねっと愛知大会(全国大会) 11月7日(水) 8日(木)
愛知県刈谷市総合文化センター
刈谷市産業振興センター(2日目)



【今後の予定】

8/16(金) 埼家連役員会・理事会 10:30～16:00 (県障害者交流センター)
8/16(金) 重度心身障害者医療費助成制度拡大実行委員会 (")
8/27(火) 法人にいざ広報委員会 13:30～15:30 (にいざ生活支援センター)
8/28(水) 埼家連 県への要望話し合い 13:30～16:30 (県庁第3庁舎講堂)
9/04(水) 夏苺先生講演会 13:30～16:00 (上尾文化センター 5階)
9/06(金) 家族相談 13:00～16:00 (にいざ生活支援センター)
9/10(火) 埼家連広報委員会 10:00～12:00 (県障害者交流センター)
9/10(火) 県民の集い 実行委員会 15:00～16:30 (朝霞市役所)
9/13(金) 9月例会 役員会(13:00～)14:00～16:00 (野火止1丁目集会所)

9月例会のお知らせ

日時:9月13日(金) 14:00～16:00
場所:野火止一丁目集会所

みんなねっと「8月号」を参考に「家族にできること」

をテーマに話し合しましょう

役員会 13:00～

毎月第1金曜日 13:00～16:00

家族相談日

9月6日(金)です 場所:にいざ生活支援センター相談室

★会員のおしゃべりの場としてもお待ちしております、

気軽にいらしてください!! 月の担当(鵜飼・矢野)

予約される方は 080-1053-7816(鵜飼)まで

※ 埼家連の「心をつなぐ家族電話相談」もご利用ください

☎ 080-6685-2128(携帯)

相談日 毎週 月～木(金、土、日、祝日 は休み)

10:00～12:00 13:00～15:00

